

Miyajima
Insurance
Service

福岡県飯塚市
151.3 m²
保険事務所（新築）



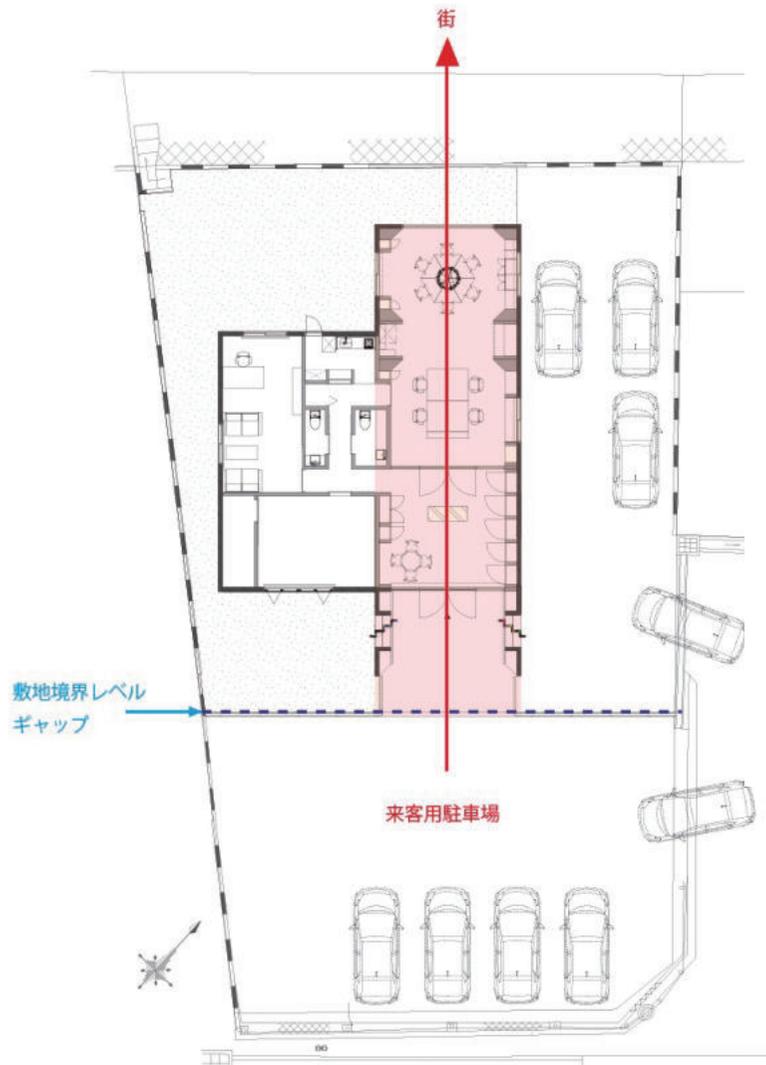
(アイコンクリックで受賞ページが開きます)

「街と繋がる保険事務所」というコンセプトを具体化するためにトンネル形状を採用し、奥の抜けを実現する為に外と内の関係を考え、徹底的にディテールを詰めていきました。天井の木の乱貼りで奥方向への視線を誘い、照明、空調設備が天井のラインを邪魔しない様、両サイドにスリットを設けそこに全てをインストールしました。壁も外部から内部まで全て同一の仕上げとし、建具枠は収納内部に納め線を消し壁と同一化しています。垂れ壁や、家具寸法を全て同一の高さとし奥への水平ラインを強調しています。

再奥のハメ殺しの開口は借景となり、内部に植物を置く事で外部環境を内部に引き込むように設計しました。外と内との関係づくりをプランニングとインテリア設計で熟考しコンセプトと機能を両立させるデザインへと昇華させました。

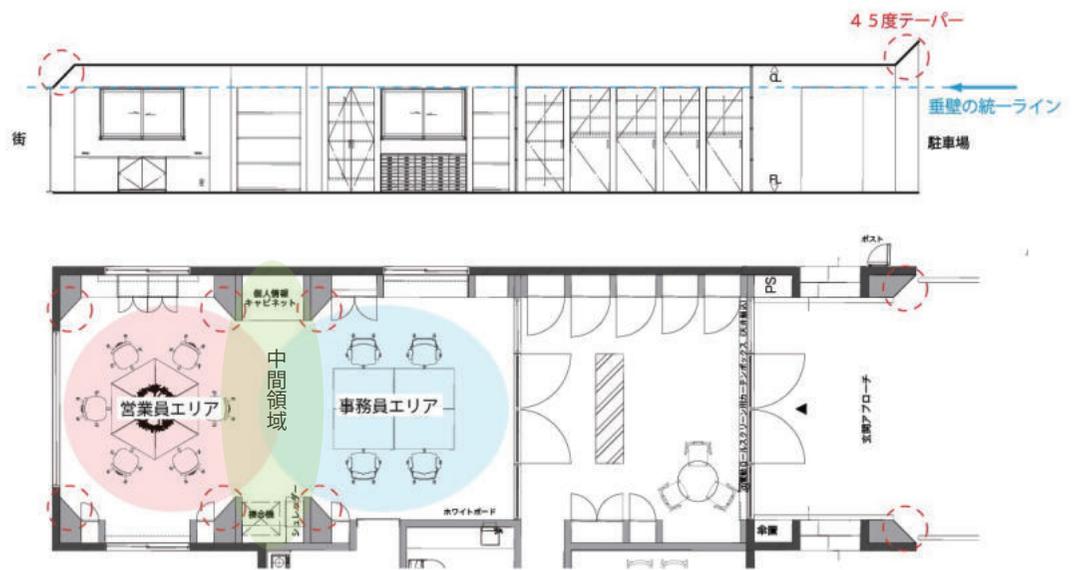
Space Orchestra

Interior design, Renovation & Furniture



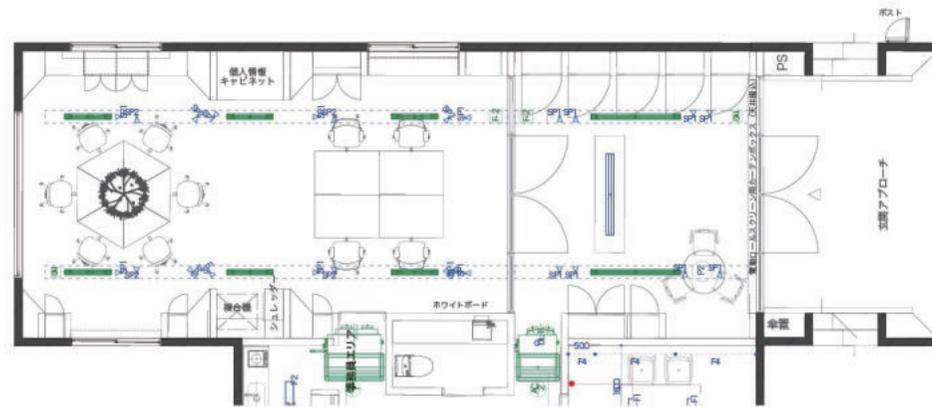
アプローチ

敷地は街を望む小高い丘に位置する。計画敷地は2筆ありその境界にはレベル差があった。そのレベル差を利用して低い方に建築、高い方を来客用駐車場として計画し来客者と建築をフラットにつなぐアプローチとする建築配置とした。



内部空間

街の風景を空間内に引き込む最奥のFIX窓の高さを基準として垂れ壁の位置を揃え水平ラインを強調している。また、エントランス間口の壁天の造形を4.5度テーパードとし入り口から内部に続く「抜け感」のいざないとしている。これは事務所内空間平面にも展開させ施主要件として求められた事務員エリアと営業員エリアの緩やかな仕切り（中間領域に事務、営業が共有する機器や書類を記した）、最奥へのFIX窓の借景の引き込みの機能も果たしている。



照明設計、空調設計

照明計画は天井仕上げ材の寸法を基準にスリットを設け照明器具を配しコンセプトに従い空間内の水平ラインの強調の一要素として設計した。

空調計画に関して照明同様にスリット内に納め天井面の木の水平ライン表現に障らないよう空調機能を納めている。











